

様式2

「越前市総合戦略（素案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市総合戦略（素案）について							
実施期間	平成27年9月15日（火）～平成27年10月5日（月）まで							
趣旨	人口減少の克服と地域の活性化による「地方創生」が国・地方の最重要課題となっていることから、越前市では、今後5か年の施策の方向性を位置付ける「越前市総合戦略」を策定し、地方創生に取り組んでいきます							
意見提出者数 （件数）	16人（41件）							
		20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計
	男性		1	1	2			4
	女性	4	1	2	4	1		12
合計	4	2	3	6	1		16	
意見に対する回答	以下のとおり							

No	年齢 性別	該当する箇所	ご意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	40代 女性	総合戦略全般	「越前市の強み」のうち、他の地方自治体にはなく市独自のものは？また、「強みをとことん伸ばし、最大限活用していく」具体的な方策とは？	<p>本市には、製造業を中心として、国内のみならず世界を相手に事業を展開しているグローバル企業や、国の伝統的工芸品に指定された越前和紙、越前打刃物、越前箆筒といった伝統工芸があるなど、先端産業から伝統産業まで様々な産業に人々が従事し、モノづくりのまちとして発展し、現在、大手企業を中心とした旺盛な求人要請があります。</p> <p>また、全国で初めて「子ども条例」を制定し、教育・子育て環境が充実していることも本市の強みと捉えています。</p> <p>具体的な方策につきましては、活力ある企業の市内進出や市内企業の設備投資を手厚く支援し、新たな雇用を生み出す施策に取り組むことや、市工芸の里構想などに基づき越前和紙、越前打刃物、越前箆筒といった伝統工芸のさらなる活性化を図るなど、「モノづくりのまち越前」を支える企業を力強く支援することとしております。</p> <p>また、子育て家庭への支援として、子育て家庭の養育力の向上や</p>

				生活環境の安定に向けた取組みを進め、子どもの視点に立ちながら、子育て期間中の保護者の多様な働き方に対応した支援を充実することとしております。
2	30代男性	総合戦略全般	旧武生市出身ですが、戦略策定に当たって越前市の強みとは何だと考えていらっしゃるのでしょうか。その強みを押えて、生かしていくべきと考えます。	上記に同じ
3	40代女性	総合戦略全般	バラマキ型の政策。たとえば、地域振興と称しての商品券の政策についても、結局は税金が導入されることになる。そうではなく、短期・長期のスパンで数値目標を設定した政策が課題であり、政策効果の検証も重要であると考えるが。	市総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案し、これまでの議論や市人口ビジョンを踏まえ、本市の「まち・ひと・しごとの創生」に向けた目標や人口問題対策に特化した当面5年間の施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたものです。 したがって、市総合戦略では、短期的に一定の成果を上げるために力点を置くところを中心に施策を展開することとし、5つの基本目標を掲げ、PDCAサイクルによる検証・改善を前提に、施策の進捗について重要業績評価指標（KPI）で検証し、改善する仕組みを構築することとしております。
4	20代女性	総合戦略全般	若い人が希望する家族像、就労、結婚、子育ての実現に向けてしっかりとした聴き取り調査を行い、意見を反映させた施策を展開してほしいと考えます。	市総合戦略の策定にあたっては、市民アンケート調査を7月に実施し、18歳から35歳の市民に対して、結婚・出産・子育てに関する意識について調査しました。また、各種団体等とも意見交換会を実施し、若い世代の市民からの意見も多くいただいております。これらの意見を反映させた施策を展開してまいります。

5	30代 男性	総合戦略全般	<p>人口問題は、行政だけで解決できる課題ではありません。市民も企業や事業者も、それぞれが自分の問題として、今、何ができるかを考え、取り組むことが重要だと思います。この人口問題について、どのように危機感を持たせて、実行に移させようとするのか、その仕組みを考える必要があると思います。</p>	<p>総合戦略の策定にあたっては、 （*）産学官金労言で有識者会議を設置し、意見をいただくとともに、各種団体等とも意見交換を重ね、戦略に反映できるよう取り組んできました。</p> <p>なお、PDCAサイクルによる検証・改善を前提に、施策の進捗について検証し、改善する仕組みを構築することとしており、今後も住民や企業と問題を共有し、それぞれが自分のこととして考え取り組めるよう努めてまいります。</p> <p>（*）産業界、教育機関、行政機関、金融機関、労働団体、メディア</p>
6	40代 女性	総合戦略全般	<p>予算額合計はどのくらいか？</p>	<p>予算総額につきましては、各施策の実施に当たり、予算編成の中で協議し、決定してまいります。</p>
7	40代 女性	総合戦略全般	<p>介護支援を充実させてほしい。（高齢者向けの交通サービスの充実）</p>	<p>高齢者の方への交通サービスの取り組みにつきましては、市民バスや路線バスを活用した福祉バスの運行を行っており、福祉の充実に努めております。</p>
8	20代 女性	基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】	<p>雇用拡充のため、企業誘致に力を入れてほしい。</p>	<p>企業立地支援制度を拡充し、立地環境の良さを積極的にアピールすることにより、新たな企業の誘致を始め、既存企業の拡張、企画・研究部門等の立地を促進することとしております。</p>
9	20代 女性	基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】	<p>国の総合戦略には、都市部から地方へ人の流れを作ると、書いてありました。</p> <p>越前市や福井県から、東京や大阪に進出した企業が、また越前市に本社を戻したり、地元本社とかを作ることにメ</p>	<p>企業による本社機能の地方移転や地方の本社機能を強化する事業者に対しては、国による税制度での優遇措置を受けることができます。また、本社機能の地方移転等によって、地方での新規雇用につながることも期待できます。</p>

			<p>リットがあるようになるのでしょうか。それを国とか県とか市が、企業に働きかけるのでしょうか。</p> <p>市ができるのなら、市の総合戦略でも取り組んでくださるといいと思います。</p> <p>私は大阪の学校に進んで、福井の企業に就職しようと県主催の企業説明会等で就職活動をしているのですが、就職を希望しているのは福井から東京へ進出した企業ということもあって、このようなコメントをさせていただきました。</p>	<p>総合戦略では、「立地企業への支援、既存産業の活性化等による働く場所の確保・充実」の中で、活力ある企業の市内進出や市内企業の設備投資を手厚く支援し、新たな雇用を生み出すこととしております。</p>
10	50代女性	<p>基本目標 I</p> <p>【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>女性のみにより子育ての負担感がないように、妊娠から出産まで切れ目のない多様な子育て支援策があるとよい。</p>	<p>企業と連携して、女性が活躍できる企業風土の醸成とワークライフバランスの取組みを推進するとともに、男性の子育て参加促進などに取り組むこととしております。</p>
11	50代女性	<p>基本目標 I</p> <p>【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>生産年齢人口の確保について、市内企業の旺盛な求人要請といっているけれど、主として工業系男子です。大企業だけでなく、地域企業が雇用確保するための支援も併せてしてほしい。有利な融資制度など。</p>	<p>企業立地支援制度の拡充や中小・小規模事業者の持続的発展のための支援、また既存企業の活性化推進などに取り組むこととしております。</p> <p>また、働き手を呼び込むために、市内企業等と連携した市内求人情報の発信に取り組みます。</p>
12	50代女性	<p>基本目標 I</p> <p>【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>女性の、特にキャリアや総合職的な働く場所が少ない。娘は首都圏に就職してしまいました。</p> <p>娘が就活の際、検討したのは上場している企業が中心でした。上場企業は、コンプライアンス重視で、女性の総合職の雇用もあり、福利厚生面（それなりに育児休業）が充実しているというのが理由。越前市だけが頑張っても難し</p>	<p>市内企業と連携して、女性が働きやすい働き方を模索するとともに、これまで女性があまり進出して来なかった職種・企業にも女性の働く場を広げられるよう取り組むこととしております。</p>

			<p>いと思うが、例えば県全体で上場を目指すような企業支援が必要と思います。</p>	
13	50代女性	<p>基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>市内企業にももっと従業員の子育てを支援するように働きかけてほしい。(子育て支援のありがたさは後から効いてくる)</p> <p>若いお母さんから保育料が高いという話を聞く時があります。4年も預けると150万くらいになる。でも、子供が高校、大学と進むことを考えると、仕事を辞めずに子育てできたことが、後々大きく感じられます。</p>	<p>市内企業と連携して、女性が働きやすい働き方を模索するとともに、働く世代の定住化を促進するため、子育てをしながら働き続けることができるように家庭への支援制度を充実させ、良好に仕事と生活のバランスを保ち、いきいきと暮らせるまちを目指すこととしております。</p> <p>引き続き、日本一の教育・子育て環境を提供してまいります。</p>
14	50代男性	<p>基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>越前市には、大きい企業があり、業績も良好なため求人も多くあり、県外からの期間従業員などでたくさんの方が働きに来ていますが、市内に賃貸住宅の空きが少ないため、鯖江市に住居を求めていると聞いています。</p> <p>せっかく働きに来てもらっているのでも、会社から近い市内に住んでいただくほうが、市にとっても良いと思います。</p>	<p>民間活力を活用した住宅の供給支援など転入就職者の住まいの受け皿となる物件の充実や、市内企業と連携した職住近接支援に取り組み、本市への居住の推進を図ることとしております。</p>
15	50代女性	<p>基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>新たにアパートや住宅を求める越前市の企業に勤めた人に、物件情報を発信できるとよい。通勤距離が短いほうが、安全面などメリット多い。</p>	<p>上記に同じ</p>
16	40代女性	<p>基本目標 I 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p>	<p>魅力的な商業施設を増やしてほしい。</p>	<p>街なかの賑わいづくりに関しましては、現在改定中の中心市街地活性化基本計画を推進する中で取り組んでいくこととしており、総合戦略におきましては、この計画をはじめ、各種の施策と連</p>

				携して、定住化の促進に努めてまいります。
17	50代女性	基本目標Ⅰ 旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保	<p>新幹線の駅ができたとしても、越前市になにがあるのだろうか。わざわざ足をのばしてまで、ショッピングも出来ず、観光地？何だか中途半端な感じの街のよう。</p> <p>企業誘致と合わせて、大型ショッピングモールもあると、若者の就職意欲も増すのでは…また、町の活性化にも。町中の商店街も、空店舗の利用も考えていかなければ、同じ町に住んでいる高校生や大学生が、そこへは足を運ばないし、当然不便、暗いイメージを持つと思う。</p>	上記に同じ
18	50代女性	<p>基本目標Ⅰ 【旺盛な求人を背景にした生産年齢人口の確保】</p> <p>基本目標Ⅴ 【イメージアップ（情報発信）】</p>	<p>子どもが県外の大学へ進学したが、生まれてから大学卒業まで教育費や医療費等、多額の費用を費やし子育てしてきたが、県外へ就職してしまいそうである。就職時に市内へのUターンを促す施策を重点的に実施してほしい。</p> <p>県外の大学に進学した子どもに、県内の企業就職情報を提供してほしい。</p>	<p>本市は、豊かな自然環境に育まれ、1500年にわたる歴史と文化を継承し、伝統のものづくりと先端産業が共存する調和のとれたまちであり、多種多様な働く場所に恵まれ、そこに市民が働き、都市部とは違ったそれぞれの生き方が楽しめます。</p> <p>まず、このようなふるさとに対する誇りや愛情を育む教育を実施するなど、Uターン志向の形成に努めることとしております。</p> <p>また、本市には、国内のみならず世界を相手に事業を展開しているグローバル企業があります。県外の大学に進学した学生やその親にこれらをはじめとした市内企業の活動紹介や求人情報を発信することでUターン就職の促進を図るこことしてしております。</p> <p>さらに、市内企業と連携して、女性が働きやすい働き方を模索するとともに、これまで女性があまり進出して来なかった職種・企</p>

				業にも女性の働く場を広げられるよう取り組むこととしております。
19	20代女性	基本目標Ⅱ 【I J Uターン支援】  基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	大卒女性の働く場所の情報が少ないので、地元に戻らない友人が多いように感じています。	上記に同じ
20	50代女性	基本目標Ⅱ 【I J Uターン支援】  基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	県外の大学に進学した子どもに、県内n企業就職情報を提供してほしい。	上記に同じ
21	50代男性	基本目標Ⅱ 【I J Uターン支援】  基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	私の勤める企業では、県外に出た学生でUターン希望者を採用するようにしています。しかし、なかなか学生に求人情報が伝わらないとか、企業の活動状況が伝わらないようです。そういう点を、県外に出た学生に伝わるような方法があれば、地元に戻ってくる若者が増えるのではないのでしょうか。	上記に同じ
22	50代女性	基本目標Ⅱ 【I J Uターン支援】	Uターン者の採用枠を設けるなど、県内企業にUターン者の採用に力を入れるよう行政からも促してほしい。	経済団体や企業などと連携し、I J Uターン者の働く場の創出に取り組むこととしております。
23	50代男性	基本目標Ⅲ 【非婚・晩婚化対策】	役所に「婚活課」を設ける。市民から婚活ボランティアをつのり結婚希望者の情報交換やお見合いのセッティングをしてもらう。	多様なニーズに応じたきめ細やかな結婚・婚活を支援するため、出会いの場を創出するなど婚活イベントを応援します。また、非婚晩婚化を市民全体で共有する社会課題のひとつとしてとらえ、親世代に対しても働きかけを

				行い、出会いを求める男女を支援することとしております。
24	50代女性	基本目標Ⅲ 【非婚・晩婚化対策】	娘がなかなか結婚しない。 お見合いを斡旋するような制度をつくり、非婚・晩婚化を防いでほしい。	上記に同じ
25	50代女性	基本目標Ⅲ 【非婚・晩婚化対策】	非婚晩婚化の対策には、より結婚に結びつく出会いの場が必要と思います。 民間や市民団体のする街コンなどへの支援もいいですが、行政が仕掛ける出会いの場は、より結婚に結びつくような工夫をお願いしたい。 行政が仕掛けるのは難しいのかもしれませんが、行政が仕掛ける出会いの場は親としても信頼します。 テレビの出会い番組では、参加者の家族や仕事など事前に詳しく知らせあって、生い立ちや人柄、収入さえ確認できるようにしています。そこまでしておくことで、信頼される出会い企画となり結婚を強く意識する出会いになるのだと思います。	上記に同じ
26	20代女性	基本目標Ⅲ 【非婚・晩婚化対策】	男女の出会いの場が少ないので、そういう機会がもっとあるといいと思います。	上記に同じ
27	50代女性	基本目標Ⅲ 【非婚・晩婚化対策】	晩婚化により第1子出産年齢が高くなっている。若い女性に対してダイエットだけでなく、健康な身体づくりや、妊娠・出産の適正年齢についての教育講座などがあるとよい。	晩婚化は、結婚希望率の低下なども影響しておりますが、非婚・晩婚化を市民全体で共有する社会課題のひとつとしてとらえ、親世代に対しても働きかける中で、若者が家庭を持ちたいと思える施策を展開し、女性の妊娠・出産に対する意識を高めるよう努めてまいります。



28	60代 女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による 子ども・子育て支援 と教育の充実】	子育て支援を充実してほしい。子育て支援センターや病児保育の施設が近くにないと働きながらの子育てができない。育休あけの若い女性が子どもが熱を出すたびに苦しんでいるのを見ることもある。	市内には病児・病後児保育施設として、野尻医院内に「ままのて」があります。また市外の病児デイケア施設も利用できます。また、子育て支援センターは市内に4箇所設置しています。 総合戦略では、妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目ない支援を行うこととしており、日本一の子育て環境を維持していきます。
29	40代 女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による 子ども・子育て支援 と教育の充実】	子育て支援を充実させてほしい。(子供が病気の時でも預けて働きに出られる施設)	上記に同じ
30	50代 男性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による 子ども・子育て支援 と教育の充実】	武生インター近くに総合病院を誘致する。 市内の病院はいずれも駐車スペースが少なく院内も混雑する。私立の医科大学の附属病院を誘致してはどうか。高速道路を利用して嶺南や県外の利用者が増えるはず。	医療機関等に関する計画は、県の計画に基づいており、現在は平成25年度から5年間の第6次福井県医療計画に基づいて医療機関の配置や医療体制の推進がなされています。その中では、当市は丹南圏域に位置し、医療機関の増加については必要性が薄いということで病床数の増加については認められていない状況です。 本市は、特に、小児科や産婦人科、小児救急、周産期救急といった分野の医療機関の不足について認識しており、充実を図って頂きたいということを、県に対し強く要望しています。
31	30代 女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による 子ども・子育て支援 と教育の充実】	3歳未満の一時保育について、福井市や鯖江市は、1日預けても2,000円というところが多い中、越前市は1日3,000円かかります。週に3回まで預けられることになっていますが、週3回預けた場合、1か月で約36,000円以上かかることになり、普通に保育園	総合戦略では、子ども条例の趣旨に則り、子育て家庭が十分に支援を受けられるよう取り組むこととしております。 なお、本市には、一時預かりなどの支援制度がありますが、利用料については、保育に必要となる経費等を考慮し、設定させていただいております。また、家庭での

			に入っている子どもと同じくらい払うことになります。もう少し安くならないのでしょうか。預けたくてもなかなか預けられません。	保育が常時困難な場合は、ご相談ください。
32	30代女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による子ども・子育て支援と教育の充実】	出産に伴い、上の子（3歳児未満）を保育園に預けようとしても、産後6か月までしか預かってもらえないのは、なぜでしょうか。福井市は産後1年まで預けられることになっています。3歳児未満であっても、乳児を育児している場合は1歳まで確実に預けられるように保育施設を充実していただきたいです。	総合戦略では、子ども条例の趣旨に則り、子育て家庭が十分に支援を受けられるよう取り組むこととしております。 なお、育児休業中の退園に係る取扱いについてですが、市では、この期間は親子の関係が特に必要となる大切な時期ととらえ、対応させていただいております。 しかしながら、諸事情によりやむを得ない方につきましては、保育期間の延長を行う等、個別に相談に応じさせていただいております。
33	30代女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による子ども・子育て支援と教育の充実】	すみずみ子育てサポート事業の一時保育をハーツやピノキオ、ふぁみキッズで利用できますが、なぜ越前市外の一時的保育施設で使えないのでしょうか。福井市内に用事があり、福井市内の一時保育利用をしたいと思ってもできず、わざわざ越前市内まで行かなければならないので、負担です。越前市外でも一時保育ができるようお願いできませんでしょうか。	総合戦略では、子ども条例の趣旨に則り、子育て家庭が十分に支援を受けられるよう取り組むこととしております。 なお、すみずみ子育てサポート事業の他市での利用については、家庭の実情に合わせた子ども・子育て支援事業の充実を推進してまいります。
34	30代女性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による子ども・子育て支援と教育の充実】	一時保育の1か月の補助（350円の補助）が出る上限が、35時間までとなっていますが、他市町村では70時間までとなっているところもあります。なぜ35時間となっているのでしょうか。もう少し増やしていただけないでしょうか。	総合戦略では、子ども条例の趣旨に則り、子育て家庭が十分に支援を受けられるよう取り組むこととしております。 なお、すみずみ子育てサポート事業の月35時間以上の利用については、相談に応じて対応させていただいております。

35	40代 男性	基本目標Ⅳ 【子ども条例による 子ども・子育て支援 と教育の充実】	<p>越前市子ども条例は、“子どもを真ん中”に据えた上で、市民や地域自治組織、民間事業所など、多くの行政外組織との協働を基盤に子ども施策の推進をはかることを明示した画期的条例です。これは他の多くの自治体では地域コミュニティ（地縁）が脆弱化している中であって、越前市だけは、自治振興会や子ども会、PTAなどが未だ活発であるというまさに「地の利（特性）」を活かした条例であるともいえます。</p> <p>今回の総合戦略では、そのような子育てに関する“市民協働性”に絡む提言が、「地域ぐるみで行う子育て環境整備と、必要なサービスの提供」と集約されていますが、環境整備のみならず、虐待や障害の早期発見など、相談支援の領域にも市民力を活用すべきかと思えます。例えば、(具体的にいえば)「妊娠・出産・育児まで切れ目のないサポート「子ども子育て相談室」を推進」という文言を「切れ目のない子ども家庭相談体制を市民や関係機関との協働により推進」と書き改めてはどうでしょうか？</p> <p>なお、この施策を裏付ける具体的事業としては、今春、国が創設した子育て支援員研修制度を活用した「子育てサポーター養成講座」の開設などが挙げられます。(東京都文京区の取り組みが参考になります。)</p>	<p>総合戦略では、子ども条例の趣旨に則り、家庭、学校等、地域自治組織、市民活動組織、児童福祉施設、事業者、市民及び市が協働し、本市に暮らす全ての子ども達の自立のために、一体となって各施策に取り組むこととしております。</p> <p>その中で、子どもに関する相談体制を充実し、全ての子どもの自立に向けた、妊娠期から始まる切れ目のない支援を市民や関係機関との協働により推進することとします。</p>
----	-----------	--	---	--

36	50代女性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	今は専門学校、大学へ進学することが当たり前で、そんな彼女たちが、小さな企業への就職を希望するとは思えない。やはり名の知れた企業や組合がしっかりしているとか、条件の良い所を考えると。そう考えると、この丹南地区では、公務員、医療関係、金融機関、村田製作所等々、限られているように思う。年をとっていくと、あきらめもあり生活のためにとがまんもするけれど、卒業したばかりの若者には夢がある。	本市には、国内のみならず世界を相手に事業を展開しているグローバル企業があります。これらをはじめとした市内企業の活動紹介や求人情報の発信に取り組むこととしております。
37	50代女性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	子ども子育て支援について、越前市の子育て支援は子育て王国福井県の中でも群を抜いていると思います。特に保育園の待機児童がゼロで、しかも予約児対応までしていること。全国に自信をもって発信していただきたいと思えますし、当たり前と思っている越前市民にも知ってほしい。	本市の充実した子育て環境や教育環境、さらに豊かな自然環境などに関する情報をあらゆる機会、様々な媒体を活用し、広く市内外への発信に取り組むこととしております。
38	50代女性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	越前市が子育てしやすい市であることがPRできると、若い人達が定住すると思う。	上記に同じ
39	20代女性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	子育て環境や教育環境は良いと思うので、もっとPRしたほうが良いと思います。	上記に同じ
40	50代女性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	打ち刃物、越前和紙等、伝統工芸などの体験をしながら、自然の中でアピールする。越前市に魅力を感じられる事が一番！	本市の様々な魅力を広く市内外の方々に情報発信し、本市の認知度を向上させ、交流人口を増加させる取り組みや、本市の充実した子育て環境や教育環境、豊かな自然環境などに関する情報発信にも取り組むこととしております。

41	50代 男性	基本目標Ⅴ 【イメージアップ (情報発信)】	丹南総合公園でロックフェ スティバルを行う。	住んでいる人も来訪者にも魅 力あるまちになるためには、地域 の活性化は欠かせません。ご提案 のイベントの開催についても、ま ちの活性化や交流人口の拡大に 有効な取組みのひとつであると 考えます。
----	-----------	------------------------------	---------------------------	---